

24時間リアルタイムで輸送を可視化する
CSafe アクティブコンテナ

航空会社承認の一体型遠隔測定デバイス | リアルタイムアラート | 標準的な REST API/バケット

Safe
Global

今すぐご覧ください

◀ 前の記事

次の記事 ▶

HOME > HEADLINE NEWS ▾

【PMDA】救済制度への関心高まる-国民の約8割、認知度も

2020年05月14日 (木)

0 ツイート いいね! 2

医薬品医療機器総合機構（PMDA）は、2019年度の医薬品副作用被害救済制度等に関する認知度調査の結果を公表した。薬剤師など医療関係者の認知率は83.5%で、前年度から0.2減少した一方、制度の利用手続きに関わった人は11.4%で過去5年間で最高となった。また、一般国民の認知率は30.2%で0.5%上昇し、制度に関心を持った人の割合は77.3%で同様に過去5年間で最も高かった。

調査は、薬剤師や医師などの医療関係者と全国の20歳以上の一般国民を対象に、医薬品副作用被害救済制度等の認知率や内容に対する理解度をインターネットで質問したものの。

[記事全文]

* 全文閲覧には、薬事日報 電子版への申込みが必要です。

前の記事：【塩野義製薬】「ソフルーザ」売上は大幅減-手代木社長が強い効果自…

次の記事：【神奈川県薬】8割以上の薬局が収入減-マスクや消毒薬不足に苦慮

-AD-

【登録無料】薬事日報メールニュース 業界情報を配信！

新着記事一覧 ▶

全カテゴリー一覧 ▶

検索キーワード

検索

関連キーワードで記事検索

#医師 #医薬品医療機器総合機構 #医療機器 #副作用 #医薬品副作用被害救済制度 #薬剤師

HEADLINE NEWS 新着記事

【中医協総会】9品目に市場拡大再算定-「ユルトミリス」も引き下げ

購読・試読申込み（新聞 / 電子版）

メールニュース 登録（無料）

Agilent
Precision Oncology
Virtual Summit (ライブ配信)— 国際的に知られる専門家、
臨床医、科学者と交流 —2021年
5月20日(木)、5月21日(金)詳細ご案内及び
参加登録はこちら

Agilent | Trusted Answers

検索

検索キーワード

検索

アカウント / RSS



Twitter @yakuji_nippo



RSS

無料

遺伝情報と形質情報の因果関係を統計学の観点から検討する

遺伝統計学の世界へようこそ

日程 2021年 5月19日 (水)
14:00 ~ 15:00 (オンラインセミナー)

講演 大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学
榮譽教授 岡田 随象 先生

詳細・お申込みはこちら ▶

GUPPY 薬剤師求人情報

おすすめ情報 -AD-

HOME 新着 検索 戻る TOP ^

著作権ライセンス処理・海外医

図表等の使用と権利許諾処理

利用規約